

## オーブントースターを使用した調理中の火災にご注意ください

オーブントースターを使用した調理中に、食材から出火した火災が発生しています。

オーブントースターは、スイッチを入れるだけで加熱調理ができ、機器の価格が比較的安価であり、設置が容易な為、広く普及している電気機器です。

その一方で、使用方法の誤りやその場を離れていたことにより火災が発生することがあります。使用の際は、次の事に十分注意して安全に使用しましょう。

- ・焼き網から落ちるおそれのあるもの、汁や油の出るものを調理するときは、機器付属品の調理トレイを使用しましょう。

- ・肉や魚等油の飛び散りやすい食材は、アルミホイルに包み、機器付属品の調理トレイを使用しましょう。

- ・設定時間は、使用する機器や食材の分量により異なります。レシピの焼き時間は参考として、その場を離れず、焼き加減の様子を見ながら使用しましょう。

- ・調理くずや油分が内部に残っていると発煙、発火の恐れがあります。使用後は、温度が下がった後に清掃しましょう。

- ・使用中のオーブントースターは、高温になります。収納棚、ビニール袋及び紙類等の燃えやすい物が接触しないように設置しましょう。

- ・オーブントースターの取扱い説明書を確認し、使用上の注意事項を守りましょう。

### 事例

この火災は、クッキーを焼いている最中に発生しました。

市販のクッキーの上にバター、砂糖、はちみつ及びアーモンドスライスを煮溶かしたものを載せ、焼き始めて5分程で出火しました。溶け出したバターが焼き網の下のヒーターに落ち出火しました。また、焼けるまで台所を離れていました。

